

平成 28 年経済センサス-活動調査結果(卸売業、小売業)の概要

1 概況

平成 28 年 6 月 1 日現在で実施された「経済センサス-活動調査」の結果、広島市の卸売業・小売業に属する事業所数は 1 万 1,631 事業所で、前回調査（平成 24 年経済センサス-活動調査）と比べ（以下「前回比」という。）11.0%の増加、従業者数は 10 万 9,489 人で、前回比 13.0%の増加となりました。また、年間商品販売額は、7 兆 8,442 億円となり、前回比 12.2%の増加となりました。

表1 事業所数、従業者数及び年間商品販売額

(単位:人,百万円,%)

区 分	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	平成24年	平成28年	増減率	平成24年	平成28年	増減率	平成23年	平成27年	増減率
全 国	1,049,870	1,087,137	3.5	8,308,863	9,436,446	13.6	450,927,646	544,835,917	20.8
広 島 県	26,288	27,943	6.3	197,568	227,126	15.0	10,194,160	11,874,032	16.5
広 島 市	10,478	11,631	11.0	96,851	109,489	13.0	6,992,125	7,844,158	12.2

※ 管理、補助的経済活動のみを行う事業所、金額等が得られない不詳の事業所を除く

2 産業分類別の状況

事業所数の構成比は、小売業が 63.1%、卸売業が 36.9%となっており、産業中分類別に見ると、「その他の小売業」(23.9%)、「飲食料品小売業」(16.5%)、「機械器具卸売業」(13.2%)の構成比が高くなっています。

従業者数も同様に、小売業 59.1%、卸売業 40.9%の構成比となっており、産業中分類別では「飲食料品小売業」、「その他の小売業」、「機械器具卸売業」の順に構成比が高くなっています。

一方、年間商品販売額は、卸売業の構成比が 81.3%と市全体の 8 割以上を占めており、卸売業の中でも「機械器具卸売業」(23.3%)、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」(23.2%)、「飲食料品卸売業」(17.9%)の構成比が大部分を占めています。

表2 産業分類別事業所数、従業者数及び年間商品販売額

(単位:人,百万円,%)

産業分類	事業所数				従業者数				年間商品販売額			
	平成24年	平成28年	増減率	構成比	平成24年	平成28年	増減率	構成比	平成23年	平成27年	増減率	構成比
総 数	10,478	11,631	11.0	100.0	96,851	109,489	13.0	100.0	6,992,125	7,844,158	12.2	100.0
卸売業	3,995	4,290	7.4	36.9	41,838	44,798	7.1	40.9	5,827,982	6,380,843	9.5	81.3
各種商品卸売業	12	13	8.3	0.1	107	343	220.6	0.3	119,640	156,997	31.2	2.0
繊維・衣服等卸売業	173	165	▲ 4.6	1.4	2,545	1,652	▲ 35.1	1.5	70,905	72,903	2.8	0.9
飲食料品卸売業	639	674	5.5	5.8	8,331	9,267	11.2	8.5	1,189,783	1,403,394	18.0	17.9
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	885	970	9.6	8.3	6,841	7,600	11.1	6.9	2,028,872	1,818,155	▲ 10.4	23.2
機械器具卸売業	1,364	1,534	12.5	13.2	13,248	15,355	15.9	14.0	1,502,380	1,825,037	21.5	23.3
その他の卸売業	922	934	1.3	8.0	10,766	10,581	▲ 1.7	9.7	916,402	1,104,358	20.5	14.1
小売業	6,483	7,341	13.2	63.1	55,013	64,691	17.6	59.1	1,164,143	1,463,315	25.7	18.7
各種商品小売業	33	30	▲ 9.1	0.3	5,036	4,272	▲ 15.2	3.9	201,738	202,154	0.2	2.6
織物・衣服・身の回り品小売業	1,059	1,180	11.4	10.1	4,843	6,110	26.2	5.6	77,523	102,868	32.7	1.3
飲食料品小売業	1,750	1,923	9.9	16.5	19,326	24,020	24.3	21.9	280,581	370,057	31.9	4.7
機械器具小売業	884	1,053	19.1	9.1	6,349	7,570	19.2	6.9	203,027	313,331	54.3	4.0
その他の小売業	2,468	2,778	12.6	23.9	17,037	19,548	14.7	17.9	328,052	384,700	17.3	4.9
無店舗小売業	289	377	30.4	3.2	2,422	3,171	30.9	2.9	73,222	90,205	23.2	1.1

3 行政区別の状況

(1) 卸売業

卸売業の事業所数、従業者数及び年間商品販売額を区別に見ると、事業所数は中区が1,229事業所と最も多く、西区(1,171事業所)、南区(625事業所)、安佐南区(422事業所)と続きます。

従業者数は、西区が1万4,993人と最も多く、次いで中区(1万2,663人)、南区(6,379人)、安佐南区(4,632人)となっています。

年間商品販売額は、中区が2兆4,190億円、西区が1兆4,862億円、南区が1兆1,815億円、東区が6,061億円となっており、この4区で市全体の約9割を占めています。

表3 行政区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額【卸売業】

(単位:人,百万円,%)

行政区	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	4,290	100.0	44,798	100.0	6,380,843	100.0
中区	1,229	28.6	12,663	28.3	2,419,000	37.9
東区	336	7.8	2,558	5.7	606,052	9.5
南区	625	14.6	6,379	14.2	1,181,537	18.5
西区	1,171	27.3	14,993	33.5	1,486,186	23.3
安佐南区	422	9.8	4,632	10.3	369,815	5.8
安佐北区	198	4.6	1,090	2.4	69,802	1.1
安芸区	105	2.4	1,021	2.3	141,249	2.2
佐伯区	204	4.8	1,462	3.3	107,202	1.7

(2) 小売業

小売業の事業所数、従業者数及び年間商品販売額を区別に見ると、いずれの項目においても中区の構成比が最も高く、市全体の約4分の1を占めています。また、南区、西区、安佐南区を含めた上位4区では、市全体の約7割を占めています。

表4 行政区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額【小売業】

(単位:人,百万円,%)

行政区	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	7,341	100.0	64,691	100.0	1,463,315	100.0
中区	1,900	25.9	14,557	22.5	413,448	28.3
東区	421	5.7	3,672	5.7	64,558	4.4
南区	1,100	15.0	9,454	14.6	194,500	13.3
西区	1,135	15.5	10,015	15.5	241,929	16.5
安佐南区	1,104	15.0	12,194	18.8	261,851	17.9
安佐北区	708	9.6	6,118	9.5	118,351	8.1
安芸区	295	4.0	2,601	4.0	46,984	3.2
佐伯区	678	9.2	6,080	9.4	121,694	8.3